

インドネシア共和国バンドン市における 廃棄物管理の支援に取り組みます

本市とバンドン市は、環境分野における交流を重ねており、平成 28 年 2 月に低炭素で持続可能な都市形成に向けて、都市間連携に関する覚書を締結しています。

このたび、本市が提案した事業が平成 28 年度の「国際協力機構（JICA）草の根技術支援事業（地域活性化特別枠）」※1 に採択されましたので、今年度からバンドン市の廃棄物適正管理の支援に取り組んでまいります。

1 具体的な支援内容

バンドン市では、急激な人口増加と経済発展によって増加するごみの処理が問題となっています。この問題に対処するため、本市ではバンドン市が目指す循環型社会の構築に向けて、次の支援を実施します。

- ・ 地域単位（町内会規模）での一般廃棄物の分別回収の推進
- ・ レストラン・ホテル等の事業系食品残渣の分別回収・資源化の推進
- ・ プラスチック・金属等のリサイクルセンターの運営
- ・ バンドン市廃棄物管理マスタープランの策定・実施
- ・ 上記に係る専門家育成のための現地研修及び訪日研修

2 事業概要

事業名： インドネシア共和国バンドン市における持続可能な資源循環型社会の構築に向けた廃棄物管理支援プロジェクト

期間： 平成 28 年度～平成 31 年度（約 3 年間）

予算： 上限 6,000 万円（全額 JICA 負担）

連携機関：（公財）地球環境戦略研究機関：主に一般廃棄物分野で協力

（一財）日本環境衛生センター：主に事業系廃棄物分野で協力

※1 国際協力機構（JICA）草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）

地方自治体が主体となり、企業等が有する技術・経験を活用した開発途上地域への貢献を支援すると同時に、開発途上国の様々な需要・ニーズを日本各地のリソースと積極的に結びつけ、地方の国際化と活性化を促進するための予算。政府開発援助（ODA）の一環と位置付けられる。

【問い合わせ先】

川崎市 環境局 環境総合研究所 事業推進課 国際連携・研究推進担当
電話：044-276-8994